豊田市議会議員　皆様の声を市政に！

鈴木たかひで

ヤル気！元気！鈴木！

Vol.41

酷暑も和らぎ、健やかな秋を迎える季節となりました。皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃は格別のご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。

直近の活動としては、議会での取り組みにとどまらず、暮らしの相談への対応やボランティア活動など、精力的に取り組んでまいりました。さらに、警察署や豊田加茂建設事務所の幹部の方との意見交換会を実施したり、「令和８年度に向けた政策要望」を作成し市長に提出するなど、充実した日々を過ごすことが出来ました。

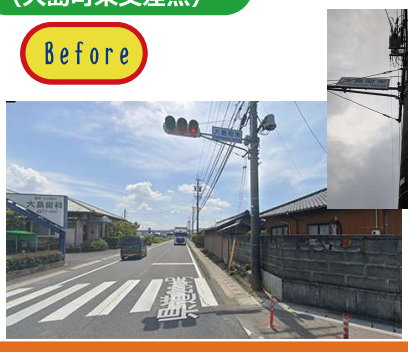
今後もお支えいただく皆様に感謝の念を忘れず、愚直に取り組んでまいります。

秋冷の折、皆様にはどうぞご自愛くださいますようお願い申し上げますとともに、引き続き変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

暮らしの相談
（大島町栄交差点）

お気軽にご相談ください！

Before



After

交差点が暗く危険との相談を受け、照明灯を設置いたしました。地中にガス管があり支柱が建てられないなど、数々の課題に直面し、設置までには難航しましたが、関係各所との協議を重ね、無事に安全確保を実現することができました！

活動写真

直近の活動を写真で報告します！

令和8年度に向けた政策要望を市長に提出。
予算に反映される様、注視していきます！

子育て支援施設や不登校支援団体、豊田警察署など、多くの方々と意見交換を実施しました！

夏祭りでの一コマ、楽しいひと時を過ごしました！お招き頂きありがとうございます！

鈴木たかひでへ皆様のご意見・ご要望・お困りごとをお寄せください！

事務所：豊田鉄工労働組合内
住所：細谷町４丁目５０番地　Tel/Fax：28-8437
自宅：西広瀬町登り２５６番地　Tel：090-3453-5316

Instagram
@SUZUKI_TAKAHIDE

facebook
鈴木たかひで

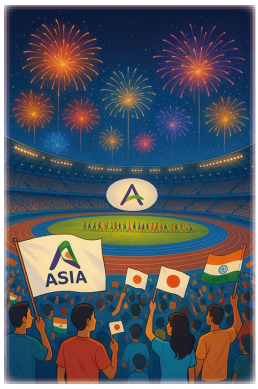
皆様の声を市政に！　豊田市議会議員　鈴木 たかひで　市政レポート　ヤル気！元気！鈴木！
発行日：令和7年10月吉日　発行：鈴木たかひで　Vol.41

9月定例議会への取り組み（発言した質問・意見など）

一般質問
内容の一部紹介

「アジア・アジアパラ競技大会への主体的取り組み」をテーマに一般質問に登壇しました！

令和8年9月より開催されるアジア・アジアパラ競技大会では、豊田市で卓球、カヌー、サッカー、射撃の４種目が開催される予定です。大会組織委員会が主体という構造の中で、市が単なる開催地にとどまることなく主体的に関与することで、地域の発展につなげていくことを目的に質問に臨みました。



Q．質問　**大会の盛り上げとして、積極的な関連イベントを期待する。関連イベントの開催に係る展望は？**

A．答弁　**大会の開催を１年後に控えた今、各種イベント通じて周知活動に取り組む。「とよたスポーツフェスティバル」や「パラスポーツ体験会」など、定例的に開催される市のイベントに乗じて、競技種目の体験イベントを実施することで、大会の機運醸成に向けて節目節目で取り組んでいく。**

Q．質問　**多くの市民に観戦機会を提供するために学校や、福祉施設でのチケット配布、地域や企業での斡旋も必要と考える。市の方針について問う。**

A．答弁　**観戦機会の確保に向けては小中高、特別支援学校に対して希望調査を行う。市としても市民の皆様に優先して観戦してほしいと考えており、組織委員会に対し市民向けの先行販売などの働きかけをする。**

動画で一般質問が視聴できます。

議案審査
注目する施策紹介

9月定例議会にて審議した注目する議案を紹介します！

1．おいでんバスの高齢者割引定期券を活用した外出促進の実証実験

高齢者割引定期券「おでかけパス７０（対象市内在住の70歳以上）」の利用者に対して観光施設・文化施設等で利用可能な期間限定クーポン券（１枚/1,000円相当）を配布し、お出かけの目的を創出します。

※定期券：
１カ月（3,000円）：３枚、
２ヶ月（5,500円）：６枚
３ヶ月（8,000円）：９枚

「おでかけパス７０」が実質無料に

※対象施設・メニュー
実証実験の効果を見極め、内容を適宜見直します。

対象施設	対象メニュー
小原和紙のふるさと	はがき漉き体験、御朱印帳作り、ランタンライト作り
どんぐり工房・どんぐりの里いなぶ	そば打ち体験、餅花作り、どんぐりの湯入浴
二州足助屋敷	竹ひご工作、ペ　パ　ナイフ作り、鍋敷き作り
旭高原元気村	雪そりグレンデ入場料、ウエア・そり等レンタルグッズ
香恋の館・手づくり工房山遊里	体験（クラフト、ソ　セ　ジづくり）、カフェセット
美術館　レストラン ル・ミュゼ（味遊是）	ケーキ＆ドリンク
博物館　ミュージアムショップ 888mitsubachi	とよたの天然はちみつ
西山公園	球根の袋詰め、花卉栽培セット、寄せ植え講座

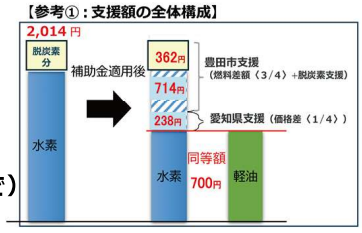
発言した意見
単なる移動支援にとどまらず、高齢者の方々の外出機会を提供し、健康寿命の延伸や地域経済の活性化につながるものとして賛成。一方で今後の移動支援のあり方については、市民の意見を聞きながら、より良い移動支援政策に磨き上げるよう注視していきます！

2．水素ステーション燃料値差等支援費補助金の創設

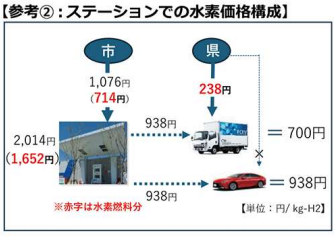
市内の水素ステーション事業者に対して補助し、化石燃料と同程度の価格を目指します。

（１）目的
・ステーションの稼働率向上
・FCV普及拡大
・新たなステーションの立地促進
（２）事業期間
・令和７年10月～（最大12年度末まで）
（３）特徴的な点
・県の補助：238円/kg-H2（商用車のみ）　※商用車は県の補助金を合わせると軽油と同程度になります。
・市の補助：714円/kg-H2（個人も商用車の双方）、＋362円（ステーションに対する脱炭素支援）

【参考①：支援額の全体構成】



【参考②：ステーションでの水素価格構成】



発言した意見
水素社会の実現に向けた大きな一歩となるとともに、市民・企業双方の負担軽減と産業競争力の強化が図られることを期待、自動車産業を抱える都市として先導的役割を果たしていることを評価し賛成！

3. 豊田市保育所条例の一部改正

女性の就労意向の高まりなどを背景として、０～２歳児の就園数は年々増加傾向。地域の保育需要や施設の状況を勘案し、幼稚園認可である高橋こども園と野見こども園を保育所認可に切り替え、０～２歳児の受入枠の拡大を図ります。

■施行期日：令和８年4月１日～
■変更による効果：０～２歳児の受入枠の拡大、延長保育、休日保育の実施など

発言した意見
保育ニーズを見極めて保育の受入枠の拡大に向けた取組を評価。園児の受入枠が増えることにより、保育士の確保や保育室の整備など施設面での対応もしっかりと準備していただきたい。また、今回は高橋こども園と野見こども園、２園の対応であるが、他の地域でも、保育需要は増加していく。保育需要に対するきめ細かな取り組みを期待して賛成！

※幼稚園認可・保育園認可とは
保育園は厚生労働省の管轄で「児童福祉施設」であり、幼稚園は文部科学省の管轄で「教育施設」となります。
つまり、 幼稚園認可のこども園を保育園認可に変更することで、0～２歳児の受入や延長保育が可能となります。